



Design

～地域包括ケア病棟から地域をデザインする～

発行元：地域包括ケア病棟“彩り”・リハビリ科・地域医療連携室

地域包括ケア病棟広報誌Design号外46号です。地域からの受け入れ人数と割合の比較（平成30年度・令和元年度）と、老健やましろからのお知らせです。

（地域医療連携室 室長 南出 弦）

ゴールデンウィークの受け入れをさせていただきます。

～お気軽にお問い合わせください～

4月8日現在、4名の患者さんの受け入れが決定しています。引き続き、ご希望の患者さんがおられましたら、お気軽にお問い合わせください。

0774-73-1818（担当：中野・中嶋・松田）

地域からの受け入れ人数と割合（%）について

～平成30年度と令和元年度の比較～

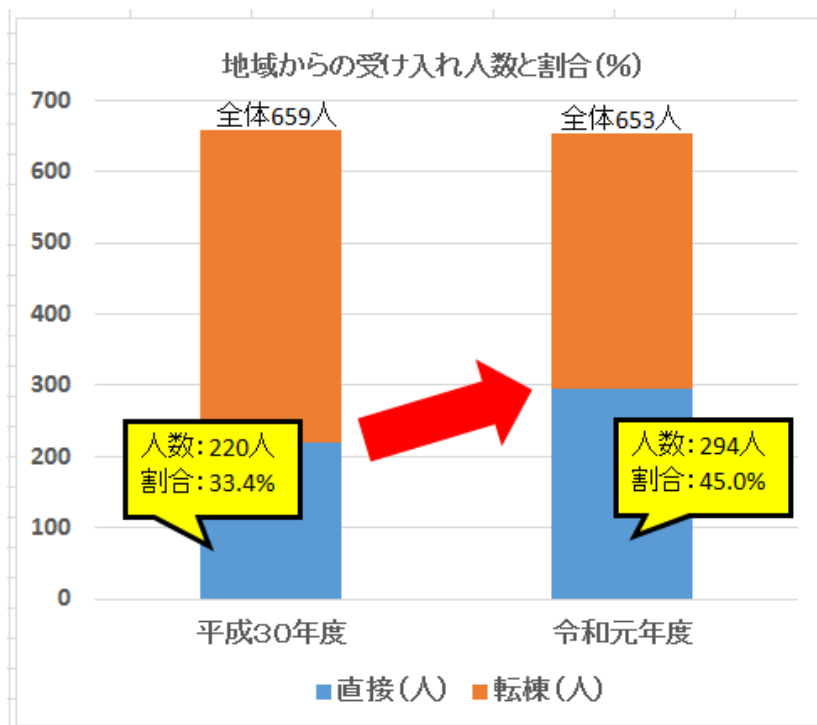
<概要>

- 地域から受け入れた人数・割合共に増加しました。

人数：220人⇒294人 割合：33.4%⇒45.0%

- 月平均6.2人の増加となっています。

- 地域から受け入れた人数と急性期病棟から受け入れた人数は、ほぼ変化ありません。



老健やましろより

～ 花の輪が広がりますように ～



ヒメヒオウギ

春になり、自宅のベランダにも草花が芽を出し、花を咲かせ始める季節になりました。つぼみが出てくると、「いつ咲くか、いつ咲くか」と、毎朝の日課の水やりも楽しみになってきます。

次に花が咲きそうなのは、ヒメヒオウギです。このヒメヒオウギは、老健のデイケアに通ってこられている利用者様から4～5年前に頂いた花から種を採取し、自宅の植木鉢に植えたものです。それから毎年、春になるとかわいらしい花を咲かせてくれています。また、私の家で咲いた花の種を、老健の他のスタッフに分けたり、老健の裏の花壇に撒いたり、花の輪が次々と広がっています。

この花の輪のように、京都山城総合医療センター、介護老人保健施設やましろからこの地域の方々に、いろいろな形で輪を広げていくことができればと思います。

育てるポイント … 葉が雑草のようなので、間違えて抜かないように…。

(老健やましろ 管理部長 三村 裕子)

地域医療連携室より

～ 4月の人事について ～

4月、事業所に入職された方、人事異動で新たにこの地に赴任された方、業務のことはもちろんのこと、この地域に慣れてこられましたでしょうか。当院でも、4月の人事異動で、地域の皆様に特にかかわりの深い職員の異動などがありましたので、お知らせします。

*

○リハビリ課

・岡村孝文 課長 ⇒ 田井博司 課長 (旧 副課長)

※岡村PTは定年退職となりましたが、引き続きセラピストとしてご活躍頂きます。

・草野由紀 主任 ⇒ 草野由紀 副課長

・橋詰あや 主任 ⇒ 橋詰あや 副課長

・西川真梨 言語聴覚士 ⇒ 西川真梨 主任

○看護部

・山際京子 看護部長 ⇒ 竹内芳子 看護部長 (旧 看護副部長)

※山際Nsは定年退職となりましたが、引き続き退院支援担当部長としてご活躍頂きます。

○地域医療連携室

・中村真史 事務部副部長兼地域医療推進部副部長 ⇒ 中村真史 事務部副部長兼医事課長

・南出弦 地域医療連携室長 ⇒ 南出弦 地域医療推進部副部長兼地域医療連携室長

・中嶋庸介 主任 ⇒ 中嶋庸介 係長

○老健やましろ

・南山 亜紀支援相談員 (4月採用)